

▼最優秀受賞受賞作品（俳句）

一葉落つ

遠足の声に混じりて橋渡る

囀りの収まりきれぬ城公園

桜貝信念といふもろきもの

紫陽花のあをに重たき空のあり

笹飾り小さく掲げて小商ひ

父の世と重ならず生き敗戦日

人はみな一期一会や一葉落つ

方便の嘘もへたくそちゃんちゃんこ

風花や思ひもよらぬ途中下車

紙漉の水休ませぬ手の捌き

山岡 ひろし

▼最優秀受賞受賞作品（川柳）

慎ましく

デラックス旅行のパンフだけ貰う

特別室ならございますがと迫られる

回転寿司倒れたまままで通過する

独りの日本持って行く喫茶店

風邪引いた甥の電話も疑って

割引券財布の中で期限切れ

喜んでと言われひと品追加する

捜し物空ろな顔ですれ違ふ

面食いの男の妻も老いて来た

水受けて零して暮れるししおどし

西垣 こゆき